

第66回 くにたち市民文化祭 絶やさない文化の灯を

10月23日(土)～11月24日(水)

今年も市民文化祭の季節がやってきました。市民の日頃の文化活動の成果がみえる多彩な催しが企画されています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オープニング式典は観覧することができませんが、各団体の催しは例年と同様に開催します。ぜひお越しください。

◆ オープニング式典 ◆

とき 10月23日(土) 朝10時半～
ところ 公民館 地下ホール
内容 市民文化祭参加グループの活動紹介
(協力：公民館利用者連絡会)
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、観覧はご遠慮くださいますよう、ご協力お願いいたします



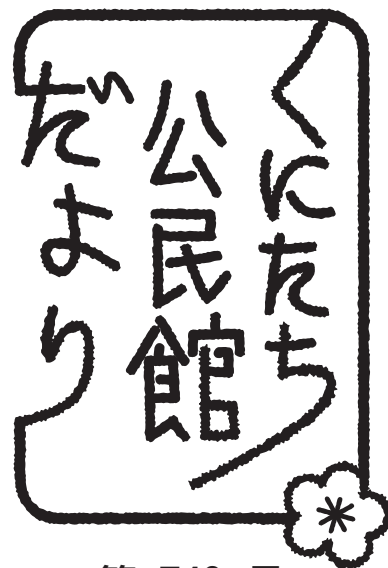
昨年の式典の様子

◆ 参加グループ紹介展示 ◆

文化祭に参加するグループの催しや日々の活動をパネル展示で紹介します。
文化祭をきっかけに、活動の輪、仲間作りの輪を広げてみませんか？
期間 10月19日(火)～10月23日(土)
ところ 公民館 1階市民交流ロビー



昨年のグループ紹介展示の様子



第 740 号

2021年10月5日

(令和3年)

「くにたち公民館だより」
ホームページのQRコード▶



発行

国立市公民館

〒186-0004

国立市中1-15-1

TEL 042-572-5141

FAX 042-573-0480

休館日：毎週月曜日

10月26日(火)～10月31日(日)

総合美術展

グループ・サークルに関係なく自由参加による展示会です。初めての方の出品も歓迎ですので奮って御参加ください。(無料・無審査)

とき 10月26日(火)～10月31日(日)
朝10時～夕5時(最終日は夕4時)

ところ 公民館 1階ロビー：写真
地下ホール：絵画

3階講座室/集会室：手工芸・書

出品受付 10月5日(火)～10月10日(日)
出品表に記入の上、公民館窓口
「申込受付箱」に提出

作品搬入 10月23日(土) 昼3時～夜7時
10月24日(日) 昼1時～夕4時

公民館 地下音楽室
文化祭実行委員会による共同企画



今月の公民館 (10月～11月中旬)

10日(日) 朝 ★図書室のつどい『ゆっくり、いそげ』

14日(木) 夜 ブッククラブ『辻』

16日(土) 昼～ 平和講座

「日本軍兵士からみたアジア・太平洋戦争と戦後史」

17日(日) 昼～ 地域資料講座

「記録を残し、記憶を伝える」

24日(日) 昼 シネボックス CINEVOX シネマトーク

「清作の妻」

11月5日(金) 朝～ 母と娘のむすかしさ

18日(木) 朝 ★子育て世代の防災講座

★はオンライン受講可能な講座です。

講座の開催状況などに変更があった場合は、公民館入り口付近への掲示や、ホームページでお知らせいたします。ご不明の点はお問合せください。

公民館 ☎ (572) 5141



公民館の状況▶

11月6日(土)～11月7日(日)

♪気軽にクラシック♪
歌とピアノのミニコンサート

曲の解説を交え、馴染みやすく演奏をお届けします。名曲も登場します。日常から離れ、音楽に身を委ねてみませんか？お子様連れも歓迎です。



とき 11月6日(土) 昼1時半～(開場昼1時15分)
ところ くにたち市民芸術小ホール 地下スタジオ
企画 mammavoce (ママヴォーチェ)

みんなで楽しく！合同いけ花展

市内にある各流派のいけ花教室の発表の場となっており、若い方々にも是非ご覧いただきたく思っております。

とき 11月6日(土) 朝10時～
11月7日(日) 夕4時
ところ 公民館 3階
連絡先 早坂智子 ☎(577) 2034
文化祭実行委員会による共同企画



芸能フェスティバル

市民のつどいと日舞連盟は昨年コロナ禍の為に休演でした。今回はつむぎ会と共に芸小ホールの舞台で新舞、民舞、古典日舞、太鼓等お楽しみください。頑張ります。



とき 11月6日(土) 朝11時～夕4時
ところ くにたち市民芸術小ホール
文化祭実行委員会による共同企画



演劇「森のくすの樹」 作：酒井桂子

小さな村の真ん中にある大きなくすの樹。そこに宿った精霊とモネーラという悪い精霊とのたたかい。そして村の人たちとくすの樹の精霊との心あたたまる物語です。



とき 11月6日(土) 昼1時～
ところ 公民館 地下ホール
企画 赤い風船



♪クラシックギターを奏る

クラシック曲を始め、映画音楽、日本及び海外の名曲等をソロ・二重奏・アンサンブルで演奏します。

とき 11月7日(日) 昼2時～夕4時
ところ 公民館 1階市民ロビー
企画 くにたちギタークラブかなで



ピースリーディング・平和への願いをこめて…

絵本『父さんはどうしてヒトラーに投票したの?』の朗読で、平和な世界を実現する行動について、参加者のみなさんと一緒に考える予定です。

とき 11月7日(日) 昼2時～
ところ 公民館 地下ホール
企画 ピースリーディング結



11月12日(金)～11月14日(日)

第50回国立市書道展

一般・学生による公募展です。多数のご来場を、お待ちしております。

とき 11月12日(金)～11月14日(日)
朝10時～夕5時(最終日は夕4時まで)
ところ 公民館 1階市民ロビー
3階講座室・集会室
企画 国立市書道連盟



フルートアンサンブル
「桜音の会」コンサート

生命の奇跡(村松崇継)、間奏曲(マスカーニ)、ワルツ・金と銀(レハール)その他を演奏します。ハーモニーの美しさやアンサンブルの楽しさをお届けします。

とき 11月14日(日) 夕4時～5時
ところ 公民館 地下ホール
企画 桜音の会



11月16日(火)～11月21日(日)

第48回くにたち絵画グループ展

油絵・水彩・パステル・色鉛筆など、画材を自由に選んで、個性豊かに楽しく描いています。是非、私達の傑作(?)を観てください。



とき 11月16日(火)～11月21日(日)
朝10時～夕5時
ところ 公民館 1階市民ロビー
企画 くにたち絵画グループ

かのご着物がたり —kanokoの軌跡—

着物好きのメンバーは練習を重ね今年は振袖の着付けを発表します。名古屋帯を半幅帯に変える着姿の変化も楽しんでみてください。



とき 11月20日(土)
昼2時～3時半
ところ 公民館 地下ホール
企画 着付けサークルかのご

ガムラン公開練習&ワークショップ

ガムランは青銅の打楽器を主としたインドネシア・バリ民俗音楽。私たちの練習の様子をご見学頂けます。ワークショップでは演奏体験して頂けます。

とき 11月21日(日) 各回25名まで
公開練習: 朝11時半～
ワークショップ: 昼1時半～
公開練習: 昼2時15分～
ところ 公民館 地下ホール
企画 パサール・スニ くにたち



11月23日(火)～11月24日(水)

シンポジウム 文化としての学びと公民館 —コロナ禍で見てきたもの—

コロナを理由に民主主義の土台が危うくなっていないか。学び、判断し、選択することが曖昧にされていないか。報告者と一緒に考える。申込先 田島☎(576)4015

とき 11月23日(火・祝) 昼1時半～夕4時
ところ 公民館 地下ホール
企画 くにたち公民館をまもる会



グリーンコーラス 公開レッスン

コーラス曲、クラシック、童謡まで幅広くハーモニーを楽しんでいます。男性は少ないですが混声合唱団です。

とき 11月24日(水) 朝10時～昼12時
ところ 公民館 地下ホール
連絡先 吉原よし江☎(577)2541
企画 グリーンコーラス



今年の文化祭の様子

文化祭では、市民の文化活動の成果をご覧になれます。新しい出会いやきっかけの場にもなります。ぜひ、お越しください。



くにたち公民館をまもる会



桜音の会



くにたち絵画グループ

公民館へご来館の際のお願い

平素は新型コロナウイルス感染症予防対策にご協力いただきましてありがとうございます。

さらなる感染拡大防止のため、ご来館の際は、引き続き以下の点にご留意ください。よりよい学習環境を保つために皆様のご協力をお願いいたします。

- ・自宅で検温してからお越しください。(発熱37.5℃以上、咳、咽頭痛等の症状のある方はご来館をご遠慮ください。)
- ・マスクを着用してください。
- ・石けん等による手洗いや消毒液による手指の消毒を行ってください。
- ・過去2週間以内に感染拡大の地域や国へ訪問歴のある方はご来館をご遠慮ください。
- ・会場のご利用にあたり、サークル・団体の代表者等は、参加者氏名と緊急連絡先を必ず把握し、保健所等から依頼があった場合は、参加者名簿を提示してください。
- ・会場はこまめに換気してください。

母と娘のむずかしさ

保育付
講座

～20～30代・子育て世代の女性に向けて～

母と娘。同性であるがゆえに心理的な距離が近く、だからこそ何だか少し難しい、と感じていませんか？

「母娘関係が密着しすぎて息苦しい、離れすぎてさびしい。」「母の期待は嬉しいけれどプレッシャーも感じてしまう。」「私の子育てを認めてほしい。口出しないでほしい。」「幼い子どもとこれからどんな関係性をつくっていけばよいのか心配。」「娘の育児は、息子と違う難しさがある。」……など、想いや悩みは人それぞれ。

母として娘として、母娘関係の構造を学び、家庭の中で起きている現象を5回シリーズでじっくり振り返ってみましょう。“ほどよい”家族関係を築くための考え方やコミュニケーションのポイントも学べます。

※20～30代の女性や幼いお子さんをお育て中の女性対象の講座です。

講師 大賀 直子 (メンタルケア・コンサルタント、公認心理師、精神保健福祉士)

とき 11月5、12、19、26日、12月3日 (全5回)
いずれも金曜日、朝10時～12時

ところ 公民館 地下ホール

定員 女性20名

申込先 10月7日 (木) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141



保 育 子ども申込定員：若干名 (市内在住の方のみ、概ね生後6ヶ月～。先着順)。講座と同時に申し込み。保育申込締切：10月15日 (金)。

保育室オリエンテーションを10月29日 (金) 朝10時から行いますので、おやつ代125円 (全5回分) をご持参のうえお子さんと一緒に参加してください。



子育て世代の防災講座

オンライン
受講可能

～家族の笑顔を守る暮らしの知恵～



講師 あんどうりす (アウトドア防災ガイド)

子育て中の方や子どもと関わる方、いざという時に自分と子どもを守るための知恵を身につけませんか？

阪神・淡路大震災で被災し、その後子育てをしてきたあんどうさんは、防災の必要性を日々痛感する半面、防災中心の生活は難しいとも考えています。そこで、いかに手を抜いて最大限の効果を発揮するか、いかに普段の生活のなかに災害対策を取り入れるかを常に考えてきました。そんなあんどうさんに、子育てにも防災にも役立つ知恵が詰まった、アウトドア防災について教えていただきます。

お子さんとご一緒でもご参加いただけます。
※講師はオンライン中継でのお話になります。



とき 11月18日 (木) 朝10時～12時

ところ 公民館 地下ホール

定員 会場受講40名、オンライン受講：30名

※いずれも申込先着順

申込先 10月7日 (木) 朝9時～11月11日 (木) 夕5時

会場受講：公民館 ☎ (572) 5141

オンライン受講：sec_kominkan@city.kunitachi.lg.jp

〈オンライン受講申込のメールに明記いただく事項〉

件名：子育て世代の防災講座

本文：①氏名 ②ふりがな ③住所 ④電話番号

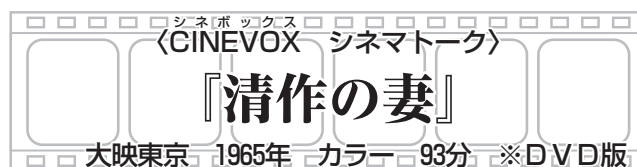
※参加方法は前日までにメールします。当日、参加者側の環境による接続や音声の不備についての問合せには対応できませんのでご了承ください。

～災害用トイレ実験を一緒にやってみましょう！～
コーヒーなどを入れて実際に使ってみましょう。

【用意するもの】(実験の参加は任意です。)

●市販の災害用トイレ

※ない方はポリ袋におむつや生理用ナプキンで代用可。



監督 増村保造 原作 吉田絃二郎 脚本 新藤兼人
出演 若尾文子、田村高廣、小沢昭一、成田三樹夫、
殿山泰司、紺野ユカほか

それまでの日本映画になかった、激しく力強いヒロイン像を次々と創出した、女優・若尾文子と名匠・増村保造の名コンビの代表作。戦争を背景に差別や偏見にも負けず、たくましく生きる女性を描く。戦地で負傷し一時帰還した夫を二度と戦地に戻らせまいと、夫の目を五寸釘で突いてしまうヒロインの、夫への愛の深さゆえの、狂おしいまでの激情には思わず息を呑む。



〈シネマトーク〉

「情愛と抵抗の女優・若尾文子」北里宇一郎 (脚本家)

上映終了後に、脚本家の北里宇一郎さんに、女優・若尾文子の魅力についてお話をうかがいます。

とき 10月24日 (日) 昼2時～夕5時 (開場1時)

ところ 公民館 地下ホール

定員 35名 (申込先着順)

申込先 10月13日 (水) 朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141

*事前申し込み制となっています。必ず電話もしくは窓口にて事前にお申し込みください。

*新型コロナウイルス感染予防のため、途中で10分程度、換気のための休憩を設けます。ご了承ください。

〈近現代史・連続講座〉

もういちど、「近現代史」

近現代史は中学校・高校では後回しになり、じっくり学ぶ機会がなかったという方も多いのではないのでしょうか。

しかし、近代化が推し進められ、日清・日露・太平洋戦争など大きな戦争を経験した時代こそ、「いま」に続くもっとも身近な歴史として振り返り、「これから」を考えるために学ぶ必要があるように思われます。大人になったいま、もういちど、近現代史に向き合ってみませんか。

第1回 「権利幸福きらいな人に 開国・征韓論・憲法」
とき 11月25日(木)

第2回 「地図の上朝鮮国に黒々と 日清日露・世界大戦」
とき 12月9日(木)

第3回 「人の世に熱あれ 三一運動・青鞞・治安維持法」
とき 12月23日(木)

講師 **榑崎 茂彌** (立川市史編さん委員)

第4回 「関東防空大演習を喰う 恐慌・満州事変・二二六」
とき 1月13日(木)

第5回 「聖戦の美名に隠れ 中国の日本軍・太平洋戦争」
とき 1月27日(木)

第6回 「ぬちどうたから 餓島・ロームシャ・広島長崎」
とき 2月10日(木)

時間 すべて昼2時～4時 全6回
場所 公民館 地下ホール
定員 30名
申込先 10月19日(火)朝9時～
公民館 ☎ (572) 5141



くにたち デジタルブック

過去に公民館だよりを閲覧になりたいた方は、『くにたちデジタルブック』もご活用ください。

QRコード

国立市デジタルライブラリー **検索**

〈くにたちブッククラブ 人生、野を越え山越えて〉

吉井由吉『辻』

(新潮文庫)

講師 **大野 亮司** (亜細亜大学・日本近代文学)
とき 10月14日(木)夜7時半～9時半
ところ 公民館 地下ホール
定員 30名(今年度すでに申込済の方は申込不要です。)
*この講座はあらかじめ作品を読んできて、参加者が「読み」を出しあいます。そのあと講師のお話を聞きます。

公民館運営審議会報告

9月14日(火)第33期第11回定例会を開催。委員14名、館長、職員7名出席。傍聴者4名。

前回議事録確認

若干の修正を確認した。

報告事項

○公民館だより編集研究委員会(編集研)、社会教育委員の会、東京都公民館連絡協議会(都公連)について報告があった。

協議事項

○諮問「新型コロナウイルス感染拡大時における教育機関としての公民館事業について」社会教育学

習会委員およびアンケート班より進捗状況、また委員より「LABO★くにスタ」について報告。その後、答申をまとめていくための今後の進め方について議論。前回の各委員からの報告をもとに、次回までに各委員は感想・意見をまとめ提出することに。

○次年度職員体制要望について意見交換。

次回定例会は10月12日(火)夜7時15分から地下ホール。感染予防の上、傍聴歓迎。

(高野)

〈公民館の窓〉

女性の生き方を考える講座

毎年恒例の公民館主催「女性の生き方を考える講座」「女性のライフデザイン」は、女性が生きるうえで向き合う課題について学ぶ全12回の連続講座です。同じ地域に暮らす様々な年代の女性が話し合い、互いの生き方を認め合いながら一緒に学びます。地域の仲間づくりをすすめることも講座のねらいのひとつです。未就学児の保育付き講座なので、育児等で忙しい方も参加することが可能です。

講師が取り上げるテーマは、ライフ&キャリアデザイン、日本の男女格差、日本の女性活躍の現状と課題など、多岐に渡ります。毎回少人数のグループに分かれて話し合う時間がありますが、参加者が自分の考えを積極的に話し、他の方の話を真剣に聞く姿が印象的です。職員である私も参加することがありますが、ひとつのテーマを深く掘り下げて話し合う機会が、普段の生活ではあまりないので、貴重な機会だと思えます。

全講座終了後、参加者は、自主グループを立ち上げ、学びを続けていきます。自分の生き方を見つめ、これからの人生をより充実したものにするために生き生きと輝いている姿から大きなエネルギーを感じます。

(A・T)

ひろば



還暦軟式野球の部員募集

市内唯一の還暦野球チーム。健康の維持・増進を図り、楽しくプレーしたい野球好きを募集中。活動日は火水土曜。まず、練習にご参加を。国立フレンド・シニア

日時 毎週火曜日午前中(練習)

場所 谷保第三公園野球場

連絡先 石垣(573) 0817

和弓をひいてみませんか!

和弓は姿勢を良くし集中力を養い、弓の強さで誰でも出来るスポーツです。初心者でも用具は貸します。会費1回500円、詳細は夜7時以降電話を。くにたち弓友会

日時 週一回(土)又は(日)の午前中

場所 昭島市弓道場(東中神社)

連絡先 長谷川(576) 1489

くにたち国際友好会 WING

10月の国際理解講座はモンゴルについて、一橋大学OGのアマラン・オドンゴウさんにお話しして頂きます。オンラインで行いますので事前申し込みしてください。

日時 10月30日(土) 夕5時~7時

場所 Zoomで行います。

連絡先 和田(090) 3497 2110

数学を楽しむ(10月期)


紙の三つ折やプレゼント交換の話題を取り上げます。数学の思いがけない使い方がお分かりいただけます。どなたでも気軽にお越しください。参加の方はお電話を。

日時 10月9(土)23日(日) 昼1時~

場所 公民館 集会室、講座室

連絡先 山本(572) 1028

—12月(ロビー1月分) 会場調整会のお知らせ—

申込書のポスト投入期間	10月2日(土)~28日(木)
公用使用の貼り出し	10月9日(土)頃
予約の重なりのある団体の掲示開始日	10月30日(土) 重なり状況▶ 
会場調整会	11月6日(土)朝10時~

- ・予約の重なりのある、なしに関わらず、電話による連絡はいたしません。(ご不明な点は、公民館へお問い合わせください。)
- ・会場調整会へは、1団体1名の方が、手洗い・マスク着用等の感染症対策のうえ、第1希望の会場がとれなかった場合の別の候補日も想定して、活動日を決定できる方がご参加ください。

会場調整会は朝10時までに受付を済ませてください。



「サークル訪問360」 「ごごろ農園」

「ごごろ農園」と聞いて何のサークルか当てられた人はすごい。実は形がない「心法」(心の持ち方)に重きを置く合気道。私は高校の部活で武道をやっていたが、持っていた合気道のイメージとは全く違う。

代表の釘宮真一さんは数えきれないほどの種類の武道を体験に行き、ようやくここに行きついたという。一般の合気道とは思想や理論が違う。

この心法の受け身を床の上でゆっくりとやるのとストレッチになり、体もほぐせる。脱力してゆっくりとやる。なぜごごろ農園?と聞いていたが「ごごろしながら育つてほしい」という気持ちを込めて名付けたそう。

重要なのは体の操作ではなく、気持ち・想い方だという。人は無意識にいろいろなものを察知している。「自己滅却」で元々が持っている無意識に任せる。お腹の上で他の人の上から横たわられても、どげようとする意識を、自分の中心に戻す。相手を意識せず起きると起きられる。それが「中心帰納」。相手も降ろされた感覚がなく勝手に降りていく感じ。

私も実際に体験させてもらって見たが、なんとも不思議。通常の



「中心帰納」で起き上がる

日時 土曜日夕方(不定期)

場所 公民館 和室

連絡先 釘宮(090) 5559

〈文・写真 鶴田 美緒〉